様式第８号（第10条関係）

記 入 例

丹波市活躍市民によるまちづくり事業応援補助金事業実績報告書

　令和　　年　　月　　日

丹波市長　様

|  |  |
| --- | --- |
| 団　体　名 |  |
| 団体代表者 | 住所  氏名  電話 |

事業が終了しましたので下記のとおり報告いたします。

記

１．事 業 名

|  |
| --- |
|  |

２．実施内容について

|  |
| --- |
| 事業の実施内容（実施日、場所、方法など）について具体的に記入してください。また、申請時と比較し、実施内容、方法などに変更点があれば合わせて記入してください。 |
| ○月△日　　□□□□公民館  講師を招き、地域の魅力について考えるワークショップを開催  　　１．講師の講演会　　　 　　　　　 ２．４人程度のｸﾞﾙｰﾌﾟに分かれて意見交換会  　　３．グループ毎に意見発表　　　　４．講師の講評  　（当初は屋外に出ての地域散策を予定していたが、雨天のため中止とした）　　　など  ※枠内に記入しきれない場合は、添付資料を付けていただいてもかまいません。その場合は、「別紙添付」と記入してください。 |

３．参加人数・広報活動について

|  |
| --- |
| 参加人数を区分ごとに記入してください。  **複数日開催などの場合は、延べ人数を記入してください。** |
| 当初申請時の参加予定人数　　　500　　人 |
| 当日の参加人数　　　　　450　人　（大人250人、子ども200人）  **内訳がわかればご記入いただいてもかまいません。** |
| 広報活動の状況なども踏まえ、当日の参加状況について考察し記入してください。 |
| **・他の行事が重なり、参加者の集まりが悪かった。**  **・広報活動がポスター掲示のみだったため、十分な周知できていなかった。**  **・SNSを活用し広報活動を行ったため、多くの参加者を得ることができた。**  **・フリーマーケットなどを取り入れたため、興味を引き多くの参加者を得られた。　　　　など** |

４．事業評価について

|  |  |
| --- | --- |
| 当初申請時に計画していた目的や目標を達成できましたか？ | |
| 事業実施計画書の「事業の目的」「事業効果」の内容を箇条書きしてください。 | 左記の各項目に対して、事業を実施し、どのような結果だったのか（何故うまくいったのか、何故うまくいかなかったか）について記入してください。 |
| **課題解決に向けての手法を学ぶ** | **○○大学□□先生を講師に招き、講義をしてい**  **ただくことで、他の地域の事例や専門的な話を**  **聞くことができたため、理解を深めることができた。** |
| **地域の現状を知る** | **屋外での地域散策を予定していたが、雨天のため**  **実施することができなかった。そのため、当初予定**  **していたよりも目標を果たせなかった。** |
| **地域の課題について理解を深める** | **参加者同士で活発な意見交換や講師からの指摘**  **により地域の課題について深く理解することがで**  **きた。** |
|  |  |

５．連携して取り組んだ団体について

|  |  |
| --- | --- |
| 実際に連携、協働した団体について記入してください。 | |
| 連携、協働の相手方名称 | 連携、協働の内容（概要） |
| **○○○○団体** |  |
| **△△△△サークル** |  |
|  |  |
|  |  |
| 申請時に予定しいていた団体で、連携、協働しなかった団体とその理由を記入してください。 | |
| **□□□□会** | **連携して事業に取り組む予定であったが、調整がつかなかった。　　など** |

６．事業収支について

|  |
| --- |
| （別紙３）事業収支精算書の補助対象経費合計（小計①）の予算額と決算額を比較し、大きな変更（３割以上の増減）があれば、理由を記入してください。 |
| **・実行委員の家にあるものを持ち寄り、当初の予定より消耗品の支出が抑えられたため。**  **・講師への謝礼を予定していたが、講師から受取辞退の申し出を受けたため。　　　など** |

７．次年度への取り組み

|  |
| --- |
| 今年度事業の評価や課題、来年度に向けての取り組みについて記入してください。 |
|  |

添付資料　・事業収支精算書（別紙３）　・領収書（写しの場合は原本確認を行います）

・事業関係写真（別紙４）　　・事業関係印刷物

・補助金事業実績報告書チェックシート

（別紙３）事業収支精算書

１　収入の部　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　(単位：円)

**補助金額　＝　小計①　×　2/3**

**※交付決定額を上限とし千円未満切捨）**

**例）50,500×2/3＝33,666 ⇒ 33,000**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 科　　目 | 予 算 額 | 決 算 額 | 備　　考 |
| 活躍市民によるまちづくり事業  応援補助金 | **41,000** | **33,000** |  |
| **参加費** | **10,000** | **10,000** | **＠500×20人＝10,000円** |
| **団体会計** | **22,000** | **18,000** |  |
|  |  |  |  |
| 合　計　額 | **73,000** | **61,000** | ③と同額になります。 |

（注）収入科目は、収入金額を種類に分けて、それぞれ記入してください。

２　支出の部　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（単位：円）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 科　　目 | | 予 算 額 | 決 算 額 | 決算額説明欄（金額根拠の記載欄） |
| 補　助　対　象　経　費 | **消耗品費** | **2,000** | **1,500** | **のり、マジック、その他** |
| **郵券料** | **5,000** | **4,000** | **切手代、封筒** |
| **印刷費** | **25,000** | **25,000** | **＠25×1,000枚＝25,000円** |
| **講師謝金** | **30,000** | **20,000** | **＠10,000×1人＝10,000円**  **＠5,000×2人＝10,000円** |
| **・決算額説明覧に記入しきれない場合は、別に資料を付けていただいてもかまいません。**  **・小計①予算額、決算額を比較し、３割以上の変更があれば「７．事業収支について」に考察を記入してください。** |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  | **右記の場合**  **（ 62,000 － 50,500 ） /　62,000**  **≒ 0.19**  **約２割の変更** |
| 小　計　① | **62,000** | **50,500** |  |
| 補助対象外経費  （金額根拠の記載不要） | **お茶代** | **4,000** | **3,500** |  |
| **役員弁当代** | **7000** | **7,000** |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
| 小　計　② | **11,000** | **10,500** |  |
| 合　計　額　③ | | **73,000** | **61,000** | ①　＋　② |

　※金額根拠は、品名・金額（金額が10,000円を超える場合は品名・単価×数量=金額）の形で順次ご記入下さい。【記入例】切手4,000円、印刷費＠25×1,000=25,000円、講師謝金＠10,000×1人=10,000円、講師旅費7,000･･･

　※補助対象外経費は、金額の根拠を記載する必要がありません。

（別紙４）事業関係写真貼付

|  |
| --- |
| **事業の実施状況がわかる写真の**  **提出を２～３枚程度お願いします。** |

|  |
| --- |
|  |